

パッと見て筆順の良く判るように  
表現できた文字があります。

なんだか  
ゴチャゴチャしているのもあります。

それぞれの常識が違うので仕方ない  
と思ってください。

できるだけ、  
子ども達がよく違えている所を意識して  
カラー化しています。

5000-1

厶 庄 つち

厶

⑤

厶

アツ

五  
ー  
I

あつえん 鉄てつの圧延

あつりよく 圧力くわを加える

きあつ 気圧すいあつ・水圧

けつあつ 血圧たかが高い

こうあつ 高圧ていあつ・低圧

じゅうあつ 重圧かんを感じる

すいあつ 水圧きあつ・気圧

ていあつ 低圧こうあつ・高圧

でんあつ 電圧こうていの高低

ふうあつ 風圧とで飛ばされる

あっかん 実じつに圧巻まきだった

あっせい 圧政ひょうせい後者

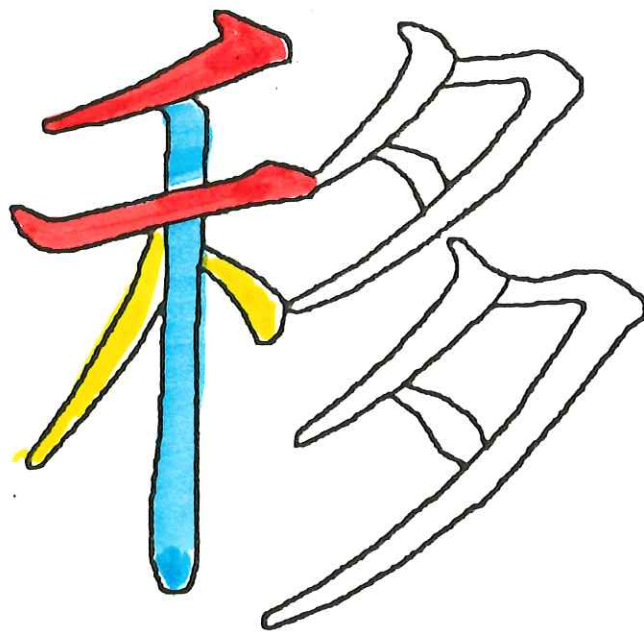
あつとうてき 圧倒的あつとうてきに

移 (ウツル)

移



うつ  
(る)



イ

うつる 移る・うつ移す

うつらない 移らない

うつった 移った

うつります 移ります

○ うつりません 移りません

うつりました 移りました

うつす 移す

うつさない 移さない

うつしました 移しました

○ うつりすむ 移り住む

うつりかわる 移り変わる

うつりかわり 移り変わり

いこう 移行する

いしゅつ たけん他県に移出する

いしょく 移植する

いじゅう ブラジルへ移住する

いどう みぎ右へ移動する

いにゅう たけん他県より移入する

すいい 推移する

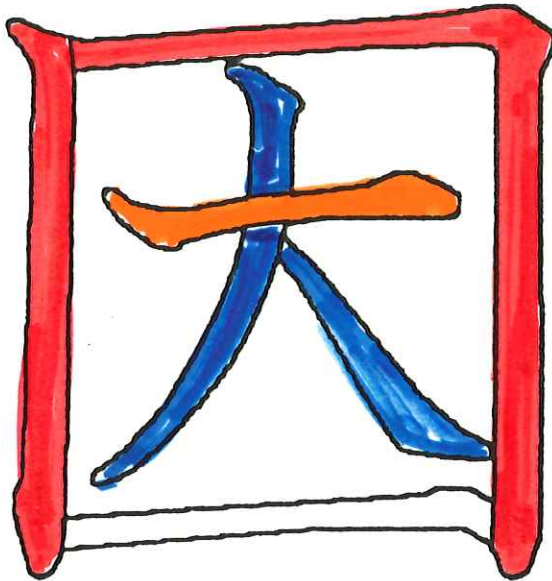


く  
か  
か  
か  
か  
か



⑥

よ  
(る)



イ  
ン

よる なに 何に 因る

いんが 因果 かんけい 関係

いんすう 因数 ぶんかい 分解

いちいん 一因 となる

えんいん 遠因 となる

きいん 起因 する

げんいん 原因・結果 けつ かく

しいん 死因 どくぶつ は毒物

しょういん 勝因・敗因 はいいん

せいいん 成因 は 一

はいいん 敗因・勝因 しょういん

よういん 要因 となる

永 みず

永

⑤

なが  
(い)

永

エイ



ながい 永い わか 別れ

えいえん 永遠

えいきゅう 永久 へいわ 平和

えいじゅう ○○に永住 ちゅうりつこく する

えいせい 永世 せいちゅうこく 中立国

えいぞく 永続 せい 性がある

えいねん 永年 きんぞく 勤続



つ  
かんむり

當

12



いと  
な(む)

エイ

いとなむ 営む

いとなんだ 営んだ

えいせい 営営 つとめと勤める

えいぎょう 営業 せいせき成績

えいだん 営団 ちかてつ地下鉄

えいり 営利 じぎょう事業

えいりん 営林 しよ署

かんえい 官営 こうじょう工場

けんえい 県営・市営 しえい

こうえい 公営 バス

こくえい 国営

しえい 市営 プール

しえい 私営・公営 こうえい

せつえい 会場を設営する かいじょう

ぞうえい 都の造営 みやこ

ちよくえい 直営 ほんしや本社

とえい 都営 バス

みんえい 民営・官営 かんえい

やえい 野に野営する の

やえい 今晚は夜営する こんばん

衛

びょうかまへ

衛

16

衛

工  
イ

えいし	衛士・衛兵 <sup>えいへい</sup>
えいせい	衛星 <sup>とし</sup> 都市
えいせい	衛生 <sup>き</sup> に気をつける
えいへい	衛兵・衛士 <sup>えいし</sup>
こうえい	後衛 <sup>ちゅうえい</sup> ・中衛 <sup>せんえい</sup> ・前衛
ごえい	護衛 <sup>する</sup>
しゅえい	守衛 <sup>さん</sup>
じえい	自衛隊 <sup>たい</sup>
ちゅうえい	中衛 <sup>ちゅうえい</sup> ・後衛
ぼうえい	~を防衛 <sup>する</sup>
もんえい	門衛 <sup>もんばん</sup> ・門番

5007

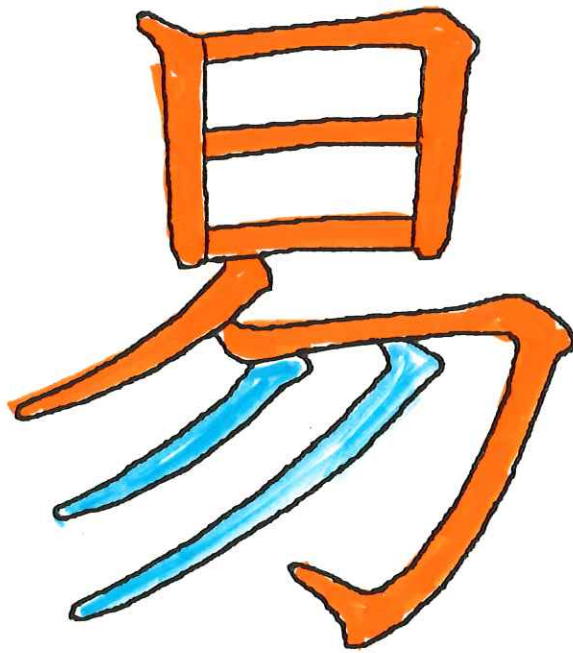


ひ



⑧

易 (一)



工キ・イ

やさしい 易しいもんだい問題  
 やさしくない 易しくない  
 やさしくする 易しくする

えきがく 易学・易者えきしゃ  
 えきしゃ 易者てそうが手相をみる  
 えきだん たかしま高島易断  
 ふえき 不易りゅうこう・流行

こうえき 交易・貿易ぼうえき  
 ぼうえき 貿易する

あんい 安易かんがな考え  
 かんい 簡易

なんい 難易みわを見分ける  
 へいい 平易もんだいな問題  
 ようい 容易でない

5008



イキ



イキ・ヤク



えき 益<sup>あ</sup>が有る

えき 益<sup>な</sup>が無い

えきちゅう 益虫<sup>がいちゅう</sup>・害虫

えきちょう 益鳥<sup>えきちゅう</sup>・益虫

けんえき 權益<sup>ほうじん</sup>をおかす

こうえき 公益<sup>ほうじん</sup>法人

しえき 私益<sup>はかる</sup>をはかる

しゅうえき 収益<sup>あげる</sup>をあげる

じつえき 実益<sup>あ</sup>がある

じゅんえき 純益<sup>あらり</sup>・粗利

べんえき 便益<sup>きょう</sup>を供する

むえき 無益<sup>たたか</sup>な戦い

ゆうえき 有益<sup>むえき</sup>・無益

りえき 利益<sup>そんしつ</sup>・損失

ごりやく 御利益

5009

液

エキゾー

液



液

エキ

えきか 液化<sup>えきたい</sup>・液体

えきじょう 液状<sup>か</sup>化する

えきたい 液体<sup>こたい</sup>・固体

いえき 胃液<sup>ちようえき</sup>・腸液

けつえき 血液<sup>えきたい</sup>・液体

じゅえき 樹液をとる

にゅうえき 乳液<sup>をぬる</sup>

すいようえき 水溶液

5010

濱

ハシ

濱

14

濱

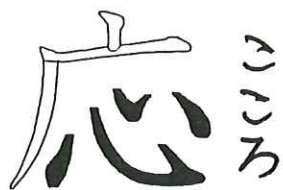
ハシ

訓読み無し

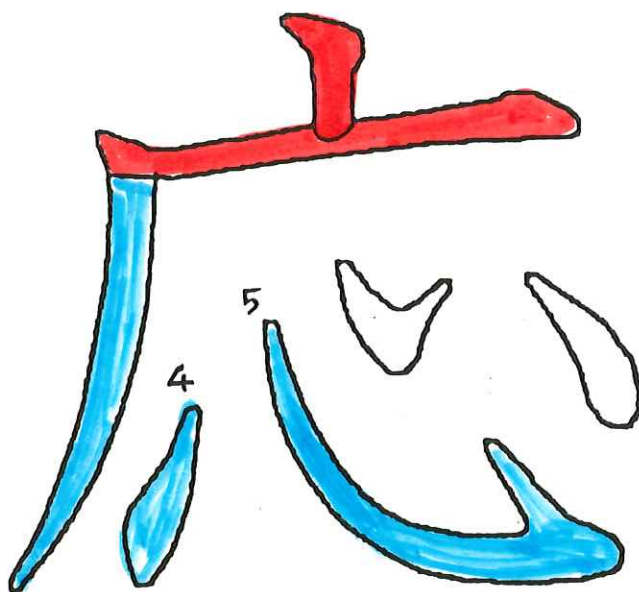
えんじる 演じる  
 えんじない 演じない  
 えんじた 演じた  
 えんじます 演じます  
 えんじません 演じません  
 えんじました 演じました  
 えんずる 演ずる

えんぎ 演技する  
 えんげい 演芸かい  
 えんざん 演算・計算けいさん  
 えんしゅう 演習もんだい  
 えんぜつ 演説する  
 えんそう 演奏  
 えんだい 演台のぼに上る  
 えんだい 演題きを決める  
 きゃくえん 客演しきしや指揮者  
 こうえん 公演  
 しゅえん 主演する  
 しょえん 初演  
 じつえん 実演する  
 じょえん 助演じょゆうしょう女優賞  
 ねつえん 熱演する

5011



⑦



オウ

訓読み無し

おうじる 応じる  
 おうじない 応じない  
 おうじた 応じた

おうじます 応じます  
 おうじません 応じません  
 おうじました 応じました

おうずる 応ずる

おうきゅう 応急<sup>てあて</sup>

おうせつ 応接間<sup>マ</sup>

おうとう 応答<sup>がない</sup>

おうぶん 応分<sup>てあて</sup>の手当て

おうほう 因果<sup>いんが</sup>応報

おうぼ コンテストに 応募<sup>する</sup>

いちおう 一応<sup>やっておく</sup>  
 こおう ~に呼応<sup>する</sup>

往

往のカタカナ

往

⑧

往

オウ



おうおう 往往あることだ  
おうしん 医師が往診する  
おうしん 往信・返信  
おうじ 往時をしのぶ  
おうねん 往年の大スター  
おうふく 往復にかかる時間  
おうらい 往来が盛ん  
おうろ 往路・復路

だいおうじょうひゃくさいの大往生

5013

桜

ぎん

桜

10

ぎん

桜

オウ

5013 桜

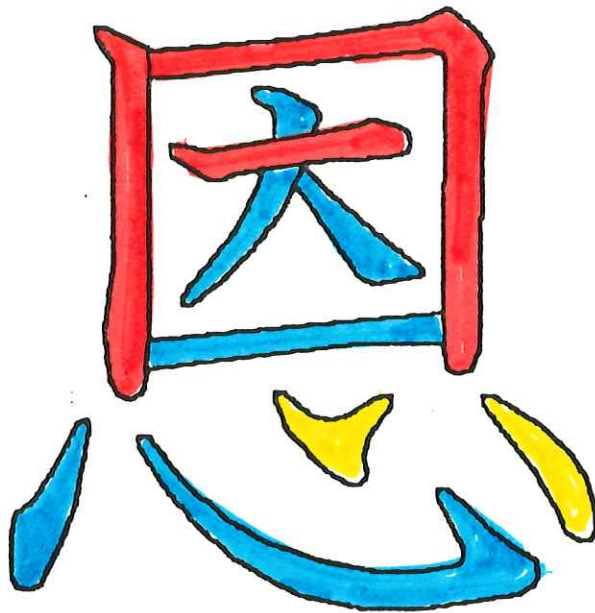
さくら 桜はなの花

5014



こころ

恩



オン

おん 恩  
 おんにきせる 恩にきせる  
 おんにきる 恩にきる  
 おんをうる 恩を売る

おんきゅう 恩給をもらう  
 おんぎ 恩義を感じる  
 おんけい 恩恵をこうむる  
 おんし 恩師にあう  
 おんしょう 恩賞をたまわる  
 おんじょう 恩情をかける  
 おんじん 恩人・恩師おんし  
 おんてん 恩典がある

きゅうおん 旧恩を謝す  
 しおん 師恩に応える  
 しゃおん 謝恩会かい  
 ほうおん 報恩講こう  
 ほうおん 忘恩の徒

5  
0  
1  
5

可

く  
ち

可

⑤

可

力

2

か 可とする・<sup>ひ</sup>否とする

かけつ 可決する  
かし 可視光線  
かねん 可燃物

かのう 可能・不可能  
かひ 可否同数

きよか 許可する  
さいか 裁可をくださ  
にんか 認可する  
ふか 不可・許可

5016

仮 カ

仮

⑧

かり

仮

カ・ケ



かり 仮  
かりに 仮にそうだとして  
かりにも 仮にも

かりの 仮のやど宿り

かし 仮死じょうたい状態  
かしょう 仮称なまえが名前になる

かせつ 仮設じゅうたく住宅  
かそう 仮想てきこく敵国

かそう 仮装たいかい大会  
かだい 仮題ほんだい・本題

かてい 仮定けつろんと結論

かめん 仮面かぶを被る

けびょう 仮病をつかう

5017

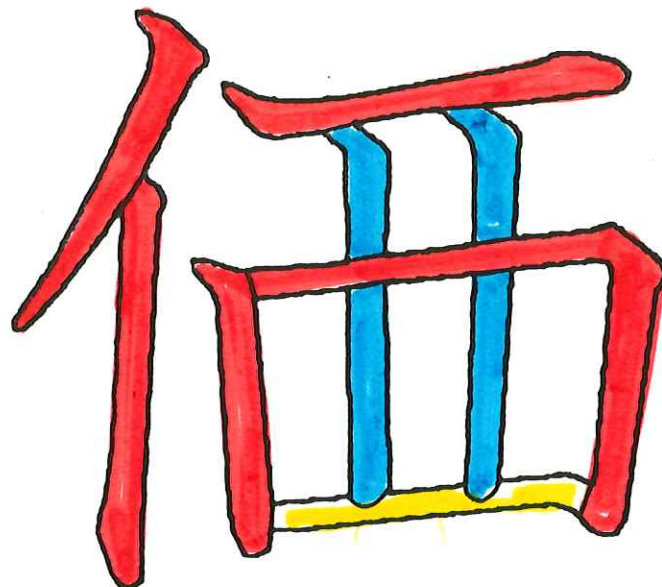


にんげん

価

⑧

あたい



力

五  
一  
二

あたいする 価する  
 あたいしない 価しない  
 あたいした 価した  
  
 あたいします 価します  
 あたいしません 価しません  
 あたいしました 価しました  
  
 あたい 価を求める

かかく 価格はかい破壊ハカイ  
 かし 価値がある  
  
 あんか 安価・高価こうか  
 げんか 原価・売価ばいか  
 こうか 高価しなものな品物  
 しんか 真価を發揮する  
 じか 時価・定価ていか  
 せいか 正価はんばい販売  
 せいか 声価たかを高める  
 たんか 単価×数量=代価すうりょう だいか  
 だいか 代価はらを払う  
 ちか 地価さが下がる  
 ていか 定価・時価じか  
 とっか 特価うで売る  
 ばいか 買価・売価ばいか  
 ばいか 売価・原価げんか  
 ひょうか 評価きが決まる  
 ぶっか 物価あが上がる

河  
かゝり

河

⑧

かわ

河

力

かわ ちい 小さな川・かわ おお 大きな河

かわかみ 河上・かわしも 河下

かわら 河原 こじき

おおかわ 大河・おがわ 小川

かこう たいが 大河の河口

かせん 河川 おおい が多い

うんが 運河 ほ を掘る

ぎんが 銀河 てつどう 鉄道

さんが くにやぶ 国破れて山河あり

たいが 大河・おがわ 小川

ひょうが 氷河 じだい 時代

過

し  
り  
り  
り  
り

過

⑫

力

過

す (ぎる)

あやま (ち)

すぎる 過ぎる  
 すぎない 過ぎない  
 すぎた 過ぎた  
 すぎます 過ぎます  
 すぎません 過ぎません  
 すぎました 過ぎました  
 すぎ <sup>ごじ</sup>5時過ぎ・<sup>ごじまえ</sup>5時前

かこ 過去 <sup>げんざい</sup>・<sup>みらい</sup>現在・未来  
 かごん 過言 <sup>ではない</sup>  
 かしつ 過失 <sup>じこ</sup>の事故  
 かしょう 過小 <sup>ひょうか</sup>評価  
 かしょう 過少 <sup>しんこく</sup>申告  
 かじつ 過日は  
 お世話 <sup>せわ</sup>になりました  
 栄養 <sup>えいよう</sup>過多 <sup>で</sup>太る  
 かだい 過大 <sup>ひょうか</sup>評価をする  
 かど 過度 <sup>きたい</sup>に期待する  
 かはん 過半数 <sup>さんせい</sup>の賛成  
 かぶん 過分 <sup>こころづか</sup>のお心遣い  
 かみつ 過密・過疎  
 かるう 過勞 <sup>し</sup>死

いっか <sup>たいふう</sup>台風一過 <sup>あきば</sup>の秋晴れ  
 かんか 看過 <sup>する</sup>  
 けいか 経過 <sup>みる</sup>を見る  
 たいか 大過 <sup>な</sup>無く過ぎる  
 つうか 通過 <sup>する</sup>

加賀

かい

賀

12

加賀

ガ



がし 賀詞こうかん交換  
がしょう 賀正  
がじょう 賀状ねんがじょう年賀状

さんが かんじつ いっぱん元日の一般参賀  
しゅくが 祝賀パレード

ねんがじょう 年賀状

快 りしんべん

快

⑦

一一一よ (5)

快

カイ

こころよい 快おむい眠り

こころよく 快おもく思う

こころよく 快おもく思わない

かいおん 快音はなを放つ

かいかつ 快活はなにふるまう

かいきよ これは快拳はなだ

かいしょう 快勝はなする

かいせい 快晴はな・晴れくも・曇り

かいそう 快走はなするランナー

かいそく 快速れっしや列車

かいだ 快打かいおん・快音

かいちょう 快調すすに進む

かいてき 快適せいかつな生活

かいほう 快方むかに向う

けいかい 軽快うごな動き

つうかい 痛快はなだった

ふかい 不快かんな感じ

解 刀 牛

解

13

と (く)

解

カイ・ゲ

とく 解く  
 とかない 解かない  
 といた 解いた  
 ときます 解きます  
 ときません 解きません  
 ときました 解きました

とけます 解けます  
 とけません 解けません  
 とけました 解けました

とく もんだい問題を解く  
 とく ひも紐のもつれを解く

ときはなつ 解き放つ

かいきん りょうアユ漁角解禁  
 かいけつ 解決する  
 かいさん こっかい国会解散  
 かいしゃく 解釈ちがの違い  
 かいしょう ぎわく疑惑が角解消する  
 かいじょ けいほう警報解除  
 かいせつ 解説しょ書  
 かいほう 角解放・開放

けんかい そうい見角解の相違  
 せいかい 正解・誤解ごかい  
 なんかい 難角解  
 ひょうかい ぎもん疑問が氷に角解する

ぶんかい 分解・合成ごうせい  
 めいかい 明角解こくご国語辞典  
 れいかい 例角解

げどく 解毒さよう作用  
 げねつ 解熱ざい剂

5  
2  
3

格

キク

格

10

格

カク・コウ

訓読み無し

かくぎ 格技プロレス  
 かくげん 格言・ことわざ  
 かくさ 格差だいが大  
 かくしき 格式ばる  
 かくだん 格段さの差たか  
 かくちょう 格調たかが高い  
 かくべつ 格別やす安い  
 かくやす 格安しなものの品物

かかく 価格はかい破壊  
 きかく 規格ひん品  
 げんかく 厳格なしつけ  
 こっかく 骨格ができる  
 しかく 資格しけん試験  
 しかく 失格する  
 じんかく 人格しゃ者  
 せいかく 性格わるが悪い  
 たいかく 体格がよい  
 てきかく 適格しゃ者  
 どうかく ふたり二人は同格だ  
 はかく 破格のあつかい  
 ひんかく 品格おが落ちる  
 ふうかく 風格がある  
 べっかく かれは別格だ  
 ほんかく 本格てき的に始める  
 こうし 格子と戸



石 確 いし けん

石 確

⑬

たし (かめる)

石 確

カク



たしかめる 確かめる  
 たしかめない 確かめない  
 たしかめた 確かめた  
 たしかめ 確かめながら

かくげん 確言できる  
 かくしょう 確証をとる  
 かくしん 確信する  
 かくじつ 確実だ  
 かくとう 確答できる  
 かくほう 確報を待<sup>ま</sup>って決<sup>け</sup>定<sup>てい</sup>  
 かくりつ 確率<sup>たか</sup>が高い

かっこ 確固<sup>しんねん</sup>たる信念

せいかく 正<sup>ふ</sup>確<sup>せい</sup>・不正<sup>ふ</sup>確<sup>せい</sup>  
 てきかく 的<sup>し</sup>確<sup>どう</sup>な指<sup>し</sup>導<sup>どう</sup>  
 めいかく 明<sup>ふ</sup>確<sup>たし</sup>・不<sup>ふ</sup>確<sup>たし</sup>か

額 容

おおが  
かい

額

18

ひ  
たい

額

ガ  
ク

ひたい 額きずを傷つける

がく 額かざを飾る

がくめん 額面どおり

きんがく 金額こうがく・高ねんがく額ていがく・低額

げつがく 月額ねんがく・年額

げんがく 減額ぞうがく・増額

こうがく 高額しなものな品物

さがく 差額ちいは小さい

ざんがく 残額はらを払う

しょうがく 少額た・多額

しょうがく 小額しへい紙幣

たがく 多額しゃっの借金きん

ていがく 低額こうがく・高ていがく額

ていがく 定額ちよきん貯金

どうがく 同額です

ねんがく 年額げつがく・月額

はんがく 半額ぜんがく・全額

ばいがく 倍額はんがく・半額

せいさんがく 生産額

刊  
りつとう

刊

⑤

刊

カン

きかん	季刊 <small>ざっし</small> の雑誌
きゅうかん	休刊日 <small>び</small>
きんかん	近刊 <small>よこく</small> 予告ヨコ
げっかん	月刊・週刊 <small>しゅうかん</small> ・日刊 <small>にっかん</small>
さいかん	再刊する
しゅうかん	週刊 <small>し</small> 誌
しんかん	新刊 <small>きゅうかん</small> ・旧刊
そうかん	<small>ざっし</small> 雑誌が創刊 <small>ざっし</small> される
ちょうかん	朝刊 <small>ゆうかん</small> ・夕刊
にっかん	日刊 <small>しゅうかん</small> ・週刊
ねんかん	年刊 <small>きかん</small> ・季刊
はいかん	廃刊する
みかん	未刊 <small>しよ</small> の書
ゆうかん	夕刊 <small>ちょうかん</small> ・朝刊

草 干

いちじゅう

草 干

13

みき

草 干

カン

みき 木の幹

かんじ 会<sup>かい</sup>の幹事<sup>さん</sup>

かんせん 幹線<sup>どうろ</sup>道路

かんぶ 幹部

きかん 基幹<sup>さんぎょう</sup>産業

こんかん 根幹

ごかん 語幹<sup>ごび</sup>語尾

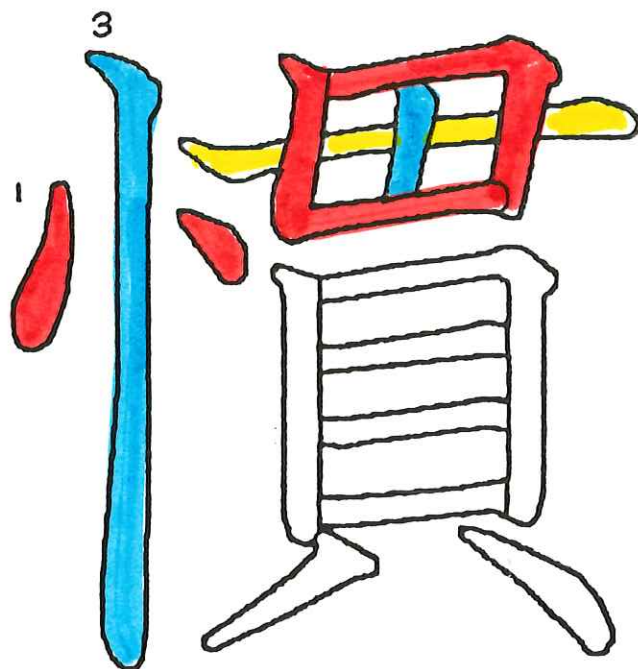
しんかんせん 新幹線

慣 りっしんべん

慣

⑭

な (れる)



カン



なれる 慣れる  
なれない 慣れない  
なれた 慣れた

なれます 慣れます  
なれません 慣れません  
なれました 慣れました

なれ 慣れが怖い  
なれしたしむ 慣れ親しむ

かんしゅう 慣習  
かんせい 慣性の法則  
かんよう 慣用的な使い方  
かんれい 慣例となる

しゅうかん 習慣

目眼 めん

目眼



まなこ

目眼

ガン・ゲン

まなこ 眼とを閉じて

がんか 眼科の医師いし  
 がんか 眼下ひろに広がる  
 がんきゅう 眼球  
 がんきょう 眼鏡てん店  
 がんこう 眼光するどが鋭い  
 がんしき 眼識をそろえる  
 がんたい 眼帯をする  
 がんちゅう 眼中なに無い  
 がんてい 眼底しゅっけつ出血  
 がんびょう 眼病わずらを患う  
 がんもく これが眼目だ

きんがん 近眼・近視きんし  
 ぎがん 義眼をはめる  
 ぐがん 具眼の士  
 けんがん 検眼する  
 しゅがん 主眼はこれ  
 しんがん 心眼ひらを開き  
 たんがん 单眼かがみ鏡  
 にくがん 肉眼みで見る  
 ふくがん 昆虫こんちゅうの複眼  
 りょうがん 両眼みで見る  
 ろうがん 老眼きょう鏡

5030

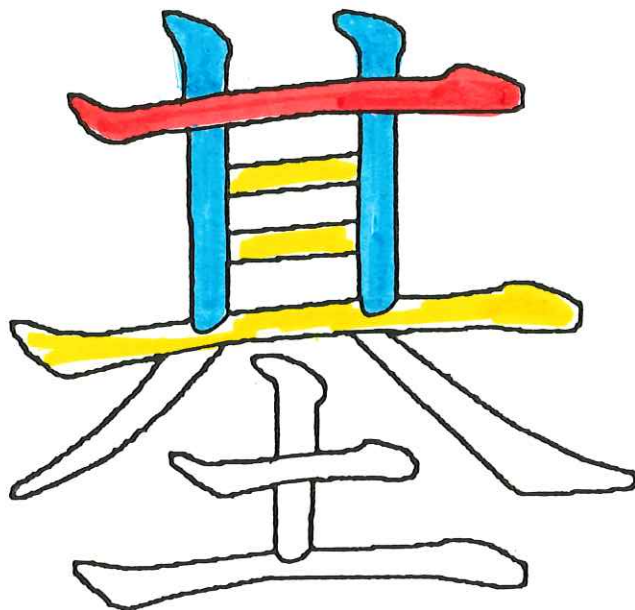
其土

つち

基

⑩

もと  
もと  
もと



キ

もとい 基となる

もとごえ 基肥・追肥

きいん ~に基因する

きかん 基幹産業

ききん 育英基金

きじゅん 基準・規格

きそ 算数の基礎

きち 発進基地

きてん 東京駅を基点に

きほん 基本を大切に

えんき 塩基 = アルカリ

寄

うかんむり

寄



よ(る)

寄

キ

よる 寄る

よらない 寄らない

よった 寄った

よります 寄ります

よりません 寄りません

よりました 寄りました

よみち 寄り道

よりそう 寄り添う

よりかかる 寄りかかる

よせ 寄席ひらを開く

きこう こうべこう 神戸港に寄港する

きせい 寄生する

きぞう 寄贈する

きふ 寄付する

きよ 寄与する

きりゅう 寄留さき先

きせいちゅう 寄生虫

規 みろ

規



規

規



きかく 規格<sup>ひん</sup>品  
きせい 規制をゆるめる  
きそく 規則<sup>まも</sup>を守る  
きはん 規範  
きぼ 大規模<sup>だい</sup>・小規模<sup>しょうきほ</sup>  
きりつ 規律<sup>ただ</sup>正しい

しんき 新規<sup>まき</sup>直し<sup>なお</sup>  
じょうぎ 定規とコンパス  
せいき 正規<sup>ほうほう</sup>の方法  
ほうき 憲法<sup>けんぽう</sup>は最高<sup>さいこう</sup>法規

技

てへん

技

⑦

わざ

技

ギ

五  
一  
三

わざ 技きぎを競う

わざあり 技有り!

かみわざ 神技

ぎし 検査けんさ技師

ぎじゅつ 技術がある

ぎのう 技能を磨く

ぎりょう 技量不足

えんぎ 演技する

かくぎ 格技プロレス

きゅうぎ 球技たいかい大会

きょうぎ 競技かい会だん

きょくぎ 曲技だん団

こくぎ 日本にほんの国技すもう相撲

じつぎ 実技しけん試験

とくぎ 特技ひろを披露

びぎ ほれほれする美技

ぶぎ 武技・武具ぶく

ゆうぎ 遊技じょう場

よぎ 余技にかまけて

義

ひつじ

義

13

義

キ

訓読み無し

ぎがん 義眼をはめる  
 ぎけい 義兄きてい・義弟  
 ぎし 赤穂あこほ義士  
 ぎし 義齒いを入れる  
 ぎし 義姉ぎけい・義兄  
 ぎしゅ 義手きそく・義足  
 ぎそく 義足きしほ・義手  
 ぎてい 義弟ぎけい・義兄  
 ぎふ 義父きほ・義母  
 ぎむ 義務けんり・権利  
 ぎり 義理にんじょうと人情

いぎ 意義がある  
 いぎ 同音どうおん異義語ゴ  
 おんぎ 恩義かんを感ずる  
 きょうぎ 教義そむに背く  
 ぎぎ 疑義をさしはさむ  
 こうぎ 講義きを聞く  
 こうぎ 広義いみの意味では  
 ごぎ 語義しらを調べる  
 しゅぎ 主義しゅちょう主張  
 しんぎ 信義にもとる  
 じんぎ 仁義を切る  
 せいぎ 正義はんに反する  
 たぎ 多義にわたる  
 ちゅうぎ 忠義をつくす  
 ていぎ ずけい図形の定義  
 めいぎ 名義にん人  
 りちぎ 律義ひとな人

逆

しんにょう

逆

⑨

さか(らう)

逆

ギヤク

さからう 逆らう  
さからわない 逆らわない  
さからった 逆らった  
  
さからいます 逆らいます  
さからいません 逆らいません  
さからいました 逆らいました

ぎやくせつ 逆説  
ぎやくて 逆手をとる  
ぎやくてん 逆転する  
ぎやくふう 逆風・順風  
ぎやくりゅう 逆流する  
  
ぎやくきょう 逆境・順境  
  
はんぎやく 反逆者

久 (一)

久

③

ひゃく(一)

久

キユウ・ク



ひさしい 久しいあいだ間  
ひさしい 久しくあ会わない

ひさしぶり 久しぶり

えいきゅう 永久へいわ平和  
じきゅう 持久そう走

くおん 久遠にとどろく

5037

旧

u

旧

⑤

旧

キユウ

きゅうおん 旧恩を謝す  
きゅうか 旧家  
きゅうきょう 旧教・新教  
きゅうこう 旧交をあたためる  
きゅうしき 旧式・新式  
きゅうせい 旧制・新制  
きゅうたい 旧態依然  
きゅうたく 旧宅・新宅  
きゅうち 旧知の間がら  
きゅうどう 旧道・新道  
きゅうぶん 旧聞に属する  
きゅうゆう 旧友に会う  
きゅうらい 旧来に習慣

しんきゅう 新旧ともに  
ばいきゅう 倍旧のご愛顧を

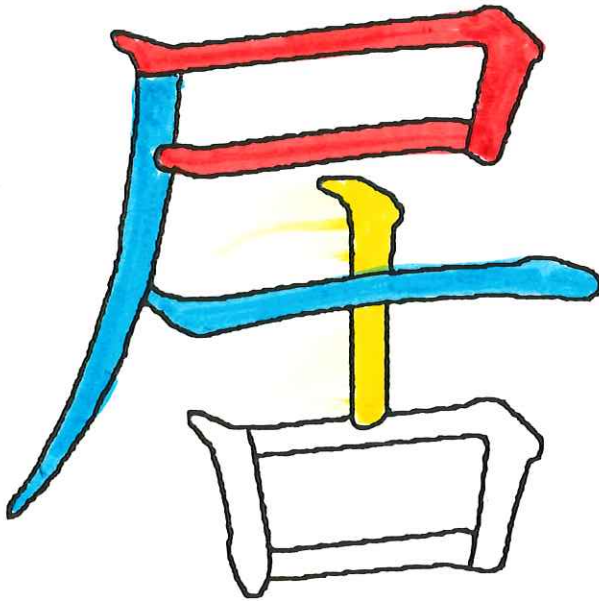


しかばね

居

⑧

い(る)



キ  
目

いる いま 居間に居る  
 いない いま 居間に居ない  
 いた いま 居間に居た

います 居ます  
 いません 居ません  
 いました 居ました

いたく 居宅しゃたくは社宅  
 いま 居間きやうま・客間

とりい じんじや 神社の鳥居  
 ながい 長居する

きよしつ 居室  
 きよじゅう 居住くうかん空間  
 きよじょう ○○の居城

ぐんきよ 群居する  
 けつきよ 穴居せいかつ生活  
 こうきよ 皇居・東宮  
 ざつきよ 雑居ビル  
 しんきよ 新居たずを訪ねる  
 じゅうきよ 住居たを建てる  
 どうきよ 同居  
 べつきよ 別居する

許

ヨス

許

⑩

ゆる(す)

許

キヨ

ゆるす 許す  
ゆるさない 許さない  
ゆるした 許した  
  
ゆるします 許します  
ゆるしません 許しません  
ゆるしました 許しました

ゆるじ 許しを乞う  
おゆるしを お許しを願う

きよか 許可する  
きよよう 許容する

とっきよ 特許を取る  
めんきよ 免許を取る

めんきよしょう 免許証

5040

境

つちへん

境

14

さかい

境

キヨウ・ケイ



さかい 境あきを明らかにする

さかいめ 境い目

みさかい 見境ない

くにざかい 国境

けんざかい 県境こっきょう・国境

きょうかい 境界せん線

きょうぐう 境遇

いきょう 異境をさまよう

ぎゃっきょう 逆境じゅんきょう・順境

くきょう 苦境におちいる

こっきょう 国境ちたい地帯

しんきょう 心境かたを語る

しんきょう 進境いちじる著しい

じゅんきょう 順境ぎゃっきょう・逆境

ひきょう 秘境たびの旅

へんきょう 辺境ちの地

けいだい 寺てらの境内